

真夏の太陽がまばゆいばかりですが、標高の高い山ではそろそろ秋の準備に入っています。故郷を訪れる方もおられることでしょう、お立ち寄り下さい美術館へ。

展覧会のお知らせ

常設展示

「小川原脩 自伝風な展覧会—チベット再訪」開催中

小川原脩の70年に及ぶ画業の中で、精神的に転機となったチベット訪問、中国領チベット、インド領西チベットへの訪問で小川原の画風は劇的に変化しました。柔らかな色彩と心温まる家族たちの姿、観てホッとするような作品を展示しております。

企画展示

「ミュージアムロード共同展—人生いろいろ」8月18日（日）まで有島記念館、荒井記念美術館、木田金次郎美術館、西村計雄記念美術館との共同展を開催しております。当館のテーマは「人生いろいろ・壮年—人生まっただ中」、働く、人生まっただ中、そのイメージに合った作品を展示します。

「第55回麓彩会展」

55年目の麓彩会展、創立メンバーをはじめ進化する15名の作家たちの「いま」の作品をご観覧ください。

会期：8月22日（木）～10月6日（日）

—お知らせ—

「うちわコンテスト作品展」

第51回くっちゃんじゃが祭りうちわコンテストの最優秀賞、優秀賞、入選作品36点を展示します。

会場：美術館ロビー

期間：8月9日（金）～18日（日）

「ハワイアンタバ」

今年も開催、夏のタバハワイアンの素敵な調べとタヒチアンダンス、フラダンスをお楽しみください。

出演：パールアイランダース（バンド）、フィナフェティア（ダンス）、セラピーフラの会

日時：8月24日（土）18時開場、18時30分開演

料金：1,000円

ミュージアム通信

小川原脩記念美術館

☎ 21-4141 FAX 21-4142

URL www.town.kutchan.hokkaido.jp/town/somoa/index.jsp

倶知安風土館

☎ 22-6631 FAX 22-6632

URL www.town.kutchan.hokkaido.jp/town/huudokan/huudokan.jsp

開館時間は9時～17時

（入館は16時30分）

8月の休館日 19～21、27日

フリーマーケット開催

■日時／8月17日（土）10時～14時

※雨天の場合は中止

■場所／倶知安風土館側前庭（アプローチ）

木田金次郎美術館 ☎ 0135-63-2221

木田金次郎生誕120年

木田金次郎「第一回個展の頃」

11月4日（月・祝）まで

「ミュージアムロード共同展・

人生いろいろ—さらば、我が人生」

夏のナイトオープン

8月23日（金）午後8時まで開館

西村計雄記念美術館 ☎ 0135-72-2525

夏から秋の展覧会

西村計雄「太陽と月と」10月14日（月・祝）まで

「ミュージアムロード共同展・

人生いろいろ—こども時代」

太陽と月の観察会

8月18日（日）午後7時から 20名程度

荒井記念美術館 ☎ 0135-63-1111

展覧会「ピカソの怖い絵」開催中

「ミュージアムロード共同展・

人生いろいろ—熟年～豊かな実りと情念」

海と山と田園と —ミュージアムロード情報—

町長室から

今年も異常気候で暑い日の多い7月でした。皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

6月末、山梨県富士吉田市で開催された富士山世界遺産登録記念式典に、南は「薩摩富士（開聞岳）」、北は「蝦夷富士」の麓の町として「富士」つながりでお招きいただき、お祝いしてきました。蝦夷富士こと羊蹄山は、標高が1898メートル。富士山の標高3776メートルの約半分となっており、まさしくミニ富士山です。倶知安町としても、今回の富士山世界遺産登録は、大変嬉しい出来事です。今後とも、「富士」を通じて、相互の絆を深めてまいりたいと思います。

さて、8月は「くっちゃんじゃが祭り」をはじめ、「福祉まつり」など夏のイベントが目白押しです。各お祭り、イベントに携わる方々については、暑い中大変ご苦労ではありますが、当日たくさんの町民の方が楽しんでいただけるようよろしくお願ひします。

特にこの時期は夏休み中の行楽、お盆等の帰省により車での移動が多くなります。外出の際は、余裕をもって交通安全での行動をお願いします。

まだまだ暑い日が続きますが、お体には十分留意され、おおいにこの夏を楽しんでいただきたいと思います。

福島世二

感動一点 の場

『巡礼』

1983年頃 小川原 脩 画

小川原のチベットへの旅は、渡航前から始まっていた。旅行雑誌やガイドブックはもとより、チベット習俗の資料を読み漁り、さらには旅行着も吟味してしつらえるほど入念なものだった。1979, 1980年と2回続けて中国を旅行した小川原にとって、海外渡航は要領を得たものだった。しかし、チベットで待ち受けていたのは高山病だった。高地の空港に降り立ったときの土地の匂い、宮殿での動物性油脂の匂い、雑踏の中の匂い、そして高地ならではの頭痛。それでも、点在する供養塔、寺院の前でひれ伏す民衆、荒涼とした大地にはためく色とりどりの呪文を書いた旗など、人々の信仰の厚さにただただ感動するばかりだった。「清澄なる気持」という言葉が小川原の口から洩れた。



ふるさと探訪

365回

あの時代 この時代

その49 『停車場通りの情景』5 平成2～3年頃

その土地の光を観に来ることが観光だと云います。まちおこしの姿を実際に観ることであります。土地の祭りはまさにそこにある光ではないでしょうか。数百年も続いた祭りもあるでしょうが、地場産業を強く



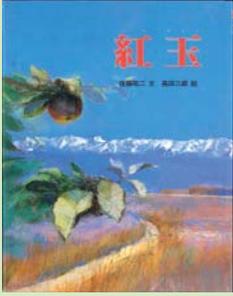
アピールするために始めた祭りもあります。65年前に開催した「山麓じゃがいもまつり」はその典型ではないでしょうか。姿カタチ、そして名称を変えながら続いてきた祭り、「くっちゃんじゃが祭り」はこの町の光であり、町のメインストリート停車場通りを主会場としたことも意義のあることでしょう。今ではじゃが祭りの恒例行事となった「百人太鼓」は28年前に「羊蹄百人太鼓」として初登場しました。当初は100人にも満たない参加者でしたが、数年前からは300人を越える人たちが参加し、停車場通りから町中に太鼓の音を響かせています。

絵本館 10～18時 (水曜休館)

『紅玉』

後藤 竜二

多くの児童書を残した美唄出身の作者が父親の話を絵本にしました。「戦争が終わり故郷に戻った父はりんご(紅玉)の収穫をまっけていました」深いお話です。8月に読んでほしい一冊です。挿し絵の高田三郎さんは、実兄です。



今月のイチ押し絵本!

公民館 3階図書室 10～18時 (月曜休館)

宰領 隠蔽捜査5 今野 敏
鯖猫長屋ふしぎ草紙 田牧 大和



島はぼくらと 辻村 深月

今月の新書
天佑なり 上・下 幸田 真音



幸田真音

今月の特集 『夏休みおすすめ本』

夏休み真っ只中ですね。せっかくの長いお休みですから、普段なかなか読めない本に挑戦してみたいかがでしょう。解りやすいように学年別に用意します。他にも探している本や聞きたい事があれば遠慮なく話してくださいね。

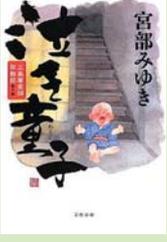
今月のこびとの森

■日時／8月24日(土) 11時～
大型絵本 くじらだ!
エプロンシアター おむすびころりん
パネルシアター まつくろネリノ

★8月27日(火) は図書整理のためお休みです。

☆8月13日(火) ～15日(木) は臨時休館日です。

教場
歪んだ忌日 長岡 弘樹
ドミノ倒し 西村 賢太
高校入試 貫井 徳郎
泣き童子 湊 かなえ
泣き童子 宮部 みゆき



宮部みゆき

大・大往生 鎌田 實

★8月29日(木) は図書整理のためお休みです。

☆8月13日(火) ～15日(木) は臨時休室日です。

～子どもも大人も「早寝・早起き・朝ごはん」～ ちゃちゃっとチャーハン

1人分 エネルギー 354Kcal
塩分 1.8g



包丁、まな板を使わないので、時間がないときにすぐ作れるし、洗い物も少なくて済みます。この1品で主食(ごはん)、主菜(たまご)、副菜(レタス、こんぶ)をとることができます。

倶知安にも夏がやってきました。暑い日が続くと、アイスクリームやジュースなど、冷たいものを摂り過ぎてしまって、食事のときに食欲がない、なんて経験はないですか? 食事を食べないと、必要な栄養が取れず、夏バテしてしまいます。またお子さんは夏休みなので、夜更かしして朝起きれない、など生活リズムも崩しやすいです。

暑い夏こそ、早く寝て、早く起きて、朝ごはんをしっかり食べて規則正しく生活し、勉強に遊びにお仕事に、と元気に過ごしてもらいたいと思います。

栄養士 岩井麻未



＊材料 (2人分)

- | | |
|----------------|-------------|
| ご飯……………茶碗 2 杯分 | たまご……………2 個 |
| 塩こんぶ……………ひとつまみ | 油……………小さじ 1 |
| レタス……………2、3 枚 | |

＊作りかた

- ①フライパンに油を熱し、溶き卵を入れ炒め、ご飯を入れさらに炒める。
- ②一口大にちぎった、レタス、塩こんぶを入れ、混ぜ合わせる。